

平成 27 年度の法人の経営状況（総括表）

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	418,019
①事業活動収入	5,129,266
・介護報酬等の公費(※)	955,557
・利用者負担金(※)	187,940
・その他収入	3,985,769
②事業活動支出	4,711,247
・人件費支出	3,240,254
・事業費支出	600,803
・利用者負担軽減額	7,264
・その他支出	862,926
(2)施設整備等資金収支差額	▲ 76,627
①施設整備等収入	138,118
・施設整備補助金等の公費	0
・その他収入	138,118
②施設整備等支出	214,745
(3)その他の活動資金収支差額	▲ 3,356,186
①その他の活動収入	826,957
②その他の活動支出	4,183,143
当期末資金収支差額	▲ 3,014,795
前期末支払資金残高	6,478,967
当期末支払資金残高	3,464,172

(※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	51,567
①サービス活動収益	4,926,180
②サービス活動費用	4,874,613
減価償却費	331,720
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 49,802
その他サービス活動費用	4,592,695
(2)サービス活動外増減差額	34,668
①サービス活動外収益	166,810
②サービス活動外費用	132,142
(3)特別増減差額	1,134,604
①特別収益	1,220,278
②特別費用	85,674
当期活動増減差額	1,220,839
前期繰越活動増減差額	8,461,779
当期末繰越活動増減差額	9,681,618
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	1,253,645
次期繰越活動増減差額	8,428,972

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	13,410,237
①流動資産	3,665,915
②固定資産	9,744,322
(2)負債の部	2,311,678
①流動負債	568,512
②固定負債	1,743,166
(3)純資産の部	11,098,559
減価償却累計額	4,853,178

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4. 積立金の状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)	積立計画の有無	積立目標額(千円)	施設整備の場合		
					整備事由	整備時期	整備対象施設名
施設整備積立金	大規模修繕、建替え準備	793,290	○	2,000,000	建替	発生時随時	フローラ、ヴェルディ、小阪病院
修繕積立金	設備整備、大規模修繕準備	675,000	○	2,000,000	大規模修繕	発生時随時	フローラ、ヴェルディ、支援センター、小阪病院
人件費積立金	人件費	49,000	○	110,000			フローラ

5. 関連当事者との取引の内容

種類	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員等の兼務等	事業上の関係				

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免	○	平成8年度	————
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施	○	平成18年度	————
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施	○	平成18年度	————
4 災害時における各種支援活動の実施	○		
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施	○		
6 他法人との連携による人材育成事業	○		
7 その他 (生活困窮者、低所得者の雇用及び就労支援、生活相談)	○		

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「—」を記載している。